



囲炉裏で食材を焼いてもよし、外でバーベキューをしてもよし。要望を伝えれば、オーナーの藤谷さんがこの地での過ごし方をサポートしてくれる。



HOTSUMURA
時忘れの家
農家民宿
ほつむら

雄大な夜空と山々をひとりじめ
「天空の里」大沢集落で非日常体験

泊まってる感じて

秘境で田舎暮らし体験

グリーンツーリズム。それは山村や農村を訪れ、自然や文化、人々と親しみながら余暇を過ごすこと。北遠地域でも、そんなグリーンツーリズムを楽しむための専用宿泊施設が点在している。都会の喧騒を離れ、ただただ田舎暮らしの時間を満喫する。心穏やかなひとときを得るための、新しいトレンドである。



YUBOKUMIN
山小屋ケルン
遊木民

浜 松市街地から天竜区春野町に移住し、宿泊施設兼自宅のログハウスを建てた鈴木さん夫婦。ここで、木工品の製作と販売を行いつつ、民宿山小屋ケルン遊木民を営んでいる。もともと全く異なる配管工事の仕事をしていた鈴木さん。ある時、天竜杉と出会ったことがきっかけとなり、独学で木工品作りをスタートさせた。やがて、木工作家としての活動がメインとなり、「誰でも立ち寄れる場所を作りたい」という思いから民宿もスタートさせたという。天竜杉の香りに包まれた癒しのログハウス空間では、宿泊だけでなく、鈴木さんと一緒に簡単な木工作り体験もできる。派手さはないが、心と身体に染み渡る田舎料理も宿の自慢のひとつだ。「夏には鮎冬には鹿や猪などの山肉料理が登場します」と鈴木さん。田舎暮らしにとつぶり浸れば、求めていたスローライフの感動がすぐそこにある。



コップが落ちない?
不思議なコースター

中央の絵が浮き上がる不思議なコースター。ガラスのせれば絵柄は引込み、持ち上げれば再び浮き上がる。宿を訪れた際にはぜひお土産に、絵柄や文字はオーダーすることも可能。

山小屋ケルン 遊木民
〒 浜松市天竜区春野町川上375-11
☎ 053-984-0070
http://yuubokumin.hamazo.tv/
INFORMATION
料金: 1泊2食付
大人8,400円～ 小学生6,800円～
※昼食だけの利用も可能。 ※要予約



遊木民店主
鈴木さん

TATSUYAMA
FURUSATOMURA
ペンション 龍山
ふるさと村



標 高600mの静かな高原に建つ「龍山ふるさと村」は、テニスコート、フットサルコートなどレジャー設備が整ったリゾートペンション。夏には、川遊び、溪流釣り、バーベキューなど自然と触れ合いながらレジャーが満喫できる。夏の風物詩・ホテルの群生地としても有名で、暗闇に浮かぶ光が幻想的な世界へと誘ってくれる。ここで通な時間を過ごしたいのなら、オーナーの小川さんがアレンジしてくれる体験メニューにチャレンジを。山菜採り、お茶摘み、味噌作り、竹ぶえ作りなど、季節ごとの田舎体験を提案してくれる。歴史好きの方には、ふるさと村が事務局を務める「龍山少年探偵団」の散策イベントもおすすすめだ。月1〜2回実施される、龍山町に残された昔話をもとに、地元のスゴトを巡る旅が体験できる。多くの自然と伝統文化が残る天竜区龍山町を、徹底的に遊びつくしてみよう。

ペンション 龍山 ふるさと村
〒 浜松市天竜区龍山町瀬原432
☎ 053-969-0133
http://www13.ocn.ne.jp/~furusato/
INFORMATION
料金: 1泊2食付
大人8,420円 中学生6,800円 小学生5,720円
※お食事のみのご利用も可能
※収容人数30名迄



ふるさと村店主
小川さん



毎年6月中旬～7月中旬頃までは、ホテルが輝く季節。ゲンジボタルたちが、ふるさと村をキラキラと照らしてくれる。



HAMAMATSU COUNTRY
安比 田舎
五感が喜ぶ



新月の前後に伐採された天竜杉の美しさに魅せられ、木工作りを始めた鈴木さん。「天竜杉は木目の美しさが特徴」と教えてくれた。人形から家具までさまざまな作品を創作している。

天竜杉のチェア
46,800円



川に山に遊び放題!
何でも出来ちゃう
遊び場

川遊び、バーベキュー、各種レジャースポーツを一度に楽しめる“ここでしかできない”贅沢な遊び方を満喫してみよう。



若い女性にも大人気のお茶摘み体験。



こんなスポットも

「天空願いの鐘」に願掛け!
農家民宿 ほつむらから5分ほどの所にある正八幡神社。ここには願掛けの鐘があり、知る人ぞ知るパワースポットとして宿泊者を魅きまわしている。静かな山間に響く鐘の音色に合わせて、願い事をつぶやいてみよう。

これはハズせない!
農家体験
急斜面に広がる畑では、じゃがいも掘りやお茶摘みなどの農業体験が可能。

「水宿じゃが」と呼ばれるこの地のじゃがいも

日本のマチュピチュ!? ほつむらの四季

夏
ほつむらがある集落はここ

冬

世界遺産・マチュピチュを連想させる大沢集落「天空の里」。手を伸ばせば雲に届きそうなほど空が近く、夜は満天の星空が広がる。夏は抜けるような新緑の美しさ、秋は山々が赤く染まる紅葉、冬はどこまでも広がる白銀の世界と、四季折々の様相に出会えるのも魅力。

浜 松市の最北端にある天竜区水窪町は、長野県・愛知県と隣接する静かな町。山の斜面には茶畑や小さな集落が点在し、昔ながらの営みや文化が今なお色濃く残存する。ここに、500年の歴史と「天空の里」の異名を持つ大沢集落がある。車のすれ違いが困難なほど細く険しい山道を抜けると、突如現れるわずから5世帯の集落。標高736mに位置し、「秘境」という言葉がふさわしいロケーションだ。紹介するのは「集落から眺める美しい景色をたくさんの人に味わってもらいたい」という思いのもと、2013年にオープンした「農家民宿 ほつむら」。一日一組限定のため、古民家を改装した宿は自分たちだけの空間

だ。何も考えずボーっと過ごす。気ままにバーベキューを楽しむ。一日中読書に耽る。ほつむらではとにかく「自由」が最優先。炊事や風呂炊きなどはすべて自らで行う「セルフスタイル」が基本となる。畑仕事や野菜の収穫、お茶摘みなどの農業体験、春の山菜採り、伝統食作りなど、要望に応じてさまざまな田舎体験ができるのも特徴だ。田舎の暮らしは実際に体感してみなければわからない。大自然以外、余分なものはない世界。もちろん、携帯電話の電波も届かない。だからこそ「自由」の本質を実感でき、「便利」の無意味さに気付くことができる。こんな非日常体験も悪くないはずだ。

時忘れの家
農家民宿 ほつむら
〒 浜松市天竜区水窪町奥領家6143
☎ 053-987-3802

INFORMATION
料金: 1泊 大人4,000円、小中学生2,000円
※雑穀料理、猪蹄などのお食事の利用、昼間だけの利用も可能。要相談。
※要予約



ほつむら店主
藤谷さん